

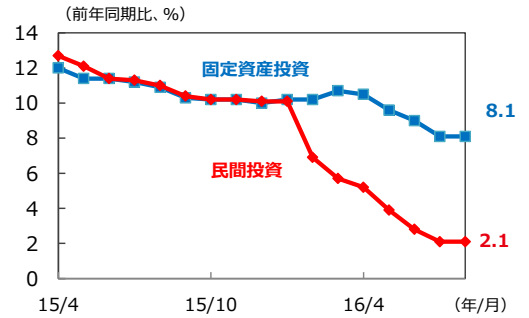
今日のトピック 最近の指標から見る中国経済（2016年9月）

景気は財政拡大で安定的な推移へ

ポイント1 固定資産投資の伸び横ばい 民間投資も伸び横ばい

- 1～8月の固定資産投資は前年同期比+8.1%と、1～7月から横ばいでした。市場予想（+7.9%、ブルームバーグ集計）を上回りました。固定資産投資全体の6割を占める民間投資の伸びも同+2.1%と、1～7月と同じでした。民間投資は今年に入って急減速しましたが、ここに来て減速に歯止めがかかってきたようです。

固定資産投資と民間投資

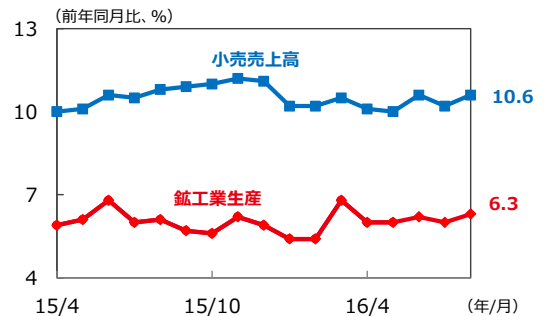


(注) データは2015年4月～2016年8月。年初来累計の前年同期比。1月、2月は1-2月平均の前年同期比。数字は2016年8月。
(出所) Bloomberg L.P.のデータを基に三井住友アセットマネジメント作成

ポイント2 鉱工業生産は伸びが拡大 小売売上高も伸びが拡大

- 8月の鉱工業生産は前年同月比+6.3%となり、7月（同+6.0%）より伸び率が拡大しました。市場予想（+6.2%、ブルームバーグ集計）を上回りました。
- 8月の小売売上高も前年同月比+10.6%と、7月（同+10.2%）と比べて伸び率が拡大しました。インターネット通販が好調を維持しています。
- 8月の主要経済指標は、市場予想をそれぞれ上回り、前月からの持ち直し傾向を示しました。

鉱工業生産と小売売上高



(注) データは2015年4月～2016年8月。1月、2月は1-2月平均の前年同期比。数字は2016年8月。
(出所) 中国国家统计局のデータを基に三井住友アセットマネジメント作成

今後の展開 景気は財政拡大で安定的な推移へ

- 中国政府は、中長期的な構造改革を掲げる一方で、財政政策によって当面の景気を安定させることを優先すると見込んでいます。財政部高官はG20サミット後に、財政赤字の拡大の是非について

会議を行う意向を示していることから、2017年の財政赤字拡大を容認し、成長率目標を維持する方針が打ち出される可能性があると考えられます。このため景気は安定的に推移すると期待されます。

ここもチェック! 2016年9月13日 中国の「外貨準備」(中国) 2016年8月22日 「70都市住宅価格指数」は沈静化(中国)

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友アセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。